

令和3年度 山形県空手道連盟女性委員会研修会

実施日：9月18日（土）

会 場：山形県各地（ビデオ・Web 会議アプリケーション“ZOOM”にて）

講 師：緑川寿幸・山形県空手道連盟普及指導委員長（拳和会館山形県村山支部長）

内 容：第一指定形 セーパイ

9月18日（土）山形県空手道連盟 女性委員会主催の研修会を本連盟・緑川普及指導委員長を講師に迎え開催しました。なお新型コロナの影響で、庄内・村山・最北・置賜の各地区を ZOOM で繋いだオンライン上での実施となりました。

今回は研修テーマとして 全空連第一指定形 セーパイ を取り上げました。参加者は全員剛柔流以外の流派であったため、緑川講師より基本から丁寧な説明がありました。オンラインの利点を生かしたパソコンの画面共有による映像をみながらの説明や、各々の動きをパソコン画面で確認しながらの稽古が行われました。また、2人以上参加のグループは形の分解まで行い、2時間を超える充実した研修会でした。緑川講師の説明は、日頃オンラインでの指導をされているとのことで非常に解り易く、中でも“手を使った足運びの説明”には参加者から感嘆の声があがりました。

行動が制限され無気力になりつつある状況の中、参加者一同、充実した時間を過ごせた事に高揚感を覚えました。今後、インターネット上の参考になる映像を見ながら稽古できることを御教授頂き、不明点を質問する機会を設けていただけることになりました。

オンラインでの研修実施については、ZOOMの使用が初めての参加者もいたため、事前に接続テストと使用説明会を行い、当日の接続につまずくこともなくスムーズに行う事が出来ました。ただ、ZOOMの使用は一朝一夕には身につくものでないので、どのように継続していけるかという課題が残ります。この機会を無駄にしないために、女性委員中心に定期的にオンライン等で研修を深めていき、各自が目標を持ってスキルアップに取り組み続ける機会を設けていく事を確認しました。